

No. 116

昭和41年7月15日  
 発行所 徳地町役場  
 発行者 徳地町  
 編集者 桑原輝夫  
 印刷所 今澄印刷所

お知らせ

固定資産税  
 (第2期)  
 納期限  
 7月30日限

徳地町の動態  
 (住民登録による)  
 (6月末)

男	7,732人
女	8,243人
計	15,975人
前月末より	26減
世帯数	4,352

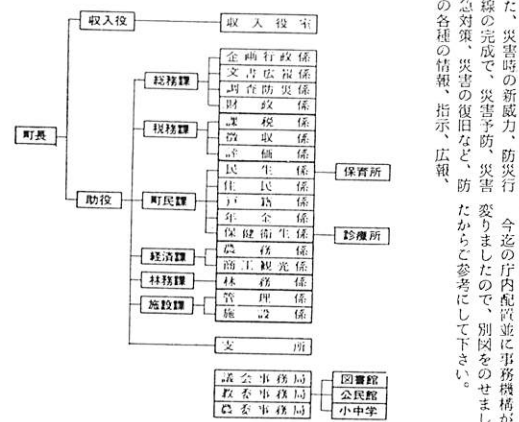


子どもの

水難事故を防ごう

毎年の水による犠牲者が出ています。このような犠牲者を出さないためには、本人はもとより、両親や教師をはじめ部落の人々が注意していただくことが大切です。今年の水難事故ゼロとしたいと思います。

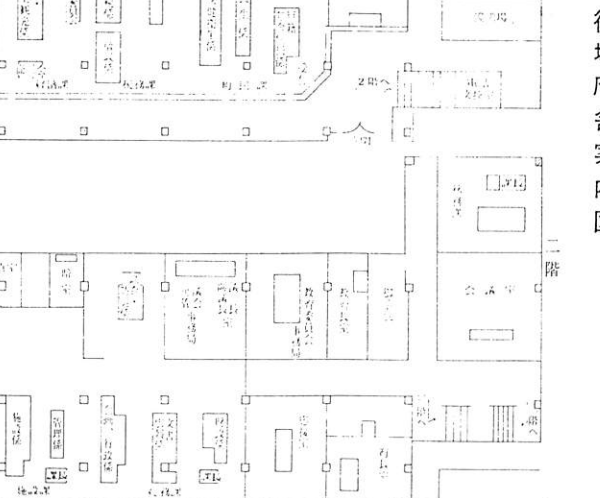
徳地町役場事務機構



町民の皆さんが、早くから効率化、なかでも町民の皆さんへのサービスがもっとも大切であり、その内部の機構はどのようにして、どこに重点を、おくのがよいか、すでに実施している、他の町や村をみても問題点をくはくしほりきぎ、またその様子など調べて、窓口事務の改善をいたしほりました。さらに、近頃、世の中が機械化することによって、事務もまた効率をはかるため、事務の近代化、合理化を機構をかえると共にふみきりました。これらを併せて、庁内が一室、六課、十七係となり、町発展の新機軸となる。

目標・住民へのサービス  
 古い・殻(から)やぶる機構の改革

町民の皆さんが、早くから効率化、なかでも町民の皆さんへのサービスがもっとも大切であり、その内部の機構はどのようにして、どこに重点を、おくのがよいか、すでに実施している、他の町や村をみても問題点をくはくしほりきぎ、またその様子など調べて、窓口事務の改善をいたしほりました。さらに、近頃、世の中が機械化することによって、事務もまた効率をはかるため、事務の近代化、合理化を機構をかえると共にふみきりました。これらを併せて、庁内が一室、六課、十七係となり、町発展の新機軸となる。



役場庁舎案内図

七月の月々社会を明るくする運動月間  
 テレビに、新聞に毎日のように青少年の、不良化問題がとり上げられて居ります。これは特に、ご家庭は勿論、町や園に於いて、これに手をやいて、いろいろの方法をつくつて、明らうし、社会に明るい人者が後をたらしません。不良化した者は、施設に入れがよい、かかれますが、施設はご紹介する前に、不良化した者をお互いが友愛の気持で更生にみろぐ、事、又その人、家庭なうし、社会が、明るい気持ちで育て、未然に防ごうことが、一番大切と思います。そうしたいいろいろの、問題について。

林業通信

徳地町でひらく  
 徳地町において、山口県内、このため林業公社、設立  
 八月下旬に(二〇日開) 十一月以降に一〇日間(日時未定)に亘り、徳地町において、山口県主催の林業教室がひらかれ、しいたけの生産技術及び林業経営、並に応用のお話しがいろいろ、多数受講されるよう

レントゲン検査を受けよう

結核を早く発見するには、レントゲン検査が欠かせません。検査を受ける方が年々ふえてきていますが、今年も次の日程によりレントゲン車により検査を行います。

検査日	検査地区
7月18日	柳野地区
7月19日	柳野地区
7月20日、21日	八坂地区
7月22日、25日	島地地区
7月26日、27日	出雲地区
7月28日	出雲地区
7月29日	出雲地区

感電に注意  
 本年も感電事故が多発する。夏季をむかえまして、ご承知おとりました。期間には、毎年一般の方々の多くの生命が失われ、あるいは傷ついております。次のことを注意して下さい。  
 一、鉄線にのぼらないため、電柱や鉄線をはらないこと。  
 二、配電線の近くで、模型飛行機を飛ばして遊ばぬこと。  
 三、セメ、トンボ、チョウ、などを追いかけて、変電所の構内に入らぬこと。  
 四、台風や、大雨などで電線が切れてたれさがつていたり、電線にさわらぬこと。  
 五、電線近くの、屋根にあから

予告

警務課が予告  
 次のとおり分けて開催します  
 経験者 昭和38年の受講者での後同種免許をもちて三年間切れてたれさつていたり、電線にさわらぬこと  
 初心者 今年始める者及び38年から切れて三年間免許をもちていない者  
 開催予定 八月中旬頃

